



### 埼京線の乗務員基地再編による埼京運輸区発足に関する申し入れ

2月19日

東地申第48号

団体交渉を行う！①

#### 交渉の 特徴点

- ✓ 北側を大宮統括センター、南側を埼京運輸区で見ることによって安全・安定輸送を担うことができる。
- ✓ 特殊な作業は、可能な限り各区所で回していく。車掌は2～3年で持ち替えを行う。
- ✓ フロアは、乗務員が40人いても座れる数。大浴場はなくホテルタイプ。ドレッサーは設置する。

#### 1. 埼京運輸区を発足することによる、現行よりも社員とお客さまへ関わるメリットを明らかにすること。

回答：安全・安定輸送のさらなるレベルアップを図るとともに、効率的な業務執行体制の実現が出来ると考えている。

#### 組合

- ◆ 「安全・安定輸送のさらなるレベルアップ」とは具体的にどのようなことか。
- ◆ 1線1区の方が見やすいのではないのか。
- ◆ 「効率的な業務執行体制の実現」とは具体的にどのようなことか。

- 北側を大宮統括センター、南側を埼京運輸区で見ることにより、2区所で埼京線の安全・安定輸送を担うことができる。
- 現状は、大宮口の方に目が行きがちとなるが、埼京運輸区ができることにより大崎口の方をしっかりとサポートできる。
- 埼京線での勤務操配ができたりすることである。

#### 会社

#### 2. 会社が考える今後の埼京運輸区の展望と位置づけを示すこと。

回答：安全・安定輸送のさらなるレベルアップを図るとともに、効率的な業務執行体制の実現を目的として、埼京線および川越線を担当する箇所として発足するものである。

#### 組合

- ◆ 「安全・安定輸送のさらなるレベルアップ」と言われているが、現車訓練はどのように行うのか。
- ◆ シュミレーターを現在行っているが、埼京運輸区にその施設はあるのか。
- ◆ 大崎駅への駅留置などの特殊な取扱いに対する教育や訓練はどうするのか。
- ◆ 車掌についてはどのように考えているのか。

- 現車訓練は池袋電留線で訓練を行う。また、大宮統括センターと訓練内容を統一する。さらに、大宮統括センターとの合同訓練や他会社との訓練も行っていきたい。
- 埼京線のシュミレーターがある。
- 特殊な作業についてはできる限り各区所で回していきたい。今後はトレースを行い検討していく。
- 2～3年で持ち替えなどができるようにしたい。また、12000系などについては、現車訓練でカバーしていく。

#### 会社

#### 3. 朝の通勤・通学時間帯の大崎駅での次列車までの乗り継ぎ時間に柔軟性がない行路は解消されるのか示すこと。

回答：列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

#### 組合

- ◆ 時間僅少ではないか。
- 最低18分はとっている。一定時分は確保している。

#### 会社



### 埼京線の乗務員基地再編による埼京運輸区発足に関する申し入れ

2月19日

東地申第48号

団体交渉を行う！ ②

#### 3項の続き

組合

- ◆ 次の列車に乗れないという現実もある。
- ◆ 品質の高いサービスが必要ではないのか。

- 輸送操配は今後検討していく。
- 大崎駅での折り返し時間を車掌は29分、運転士は40分とっているの、品質の高いサービスは確保できる。

会社

4. フロアレイアウトで見ると、使用する乗務員数に対して休憩・待機エリアに狭さを感じるが、どのような想定で決めているのか考え方を示すこと。

回答: 必要な設備の整備は実施していく考えである。なお、必要なスペースは確保している。

組合

- ◆ どのような想定をしてレイアウトを考えているのか。
- ◆ 椅子の増減はあるのか。
- ◆ 内覧会は行うのか。
- ◆ 引っ越しのイメージを示すこと。

- 行路と行路の合間の人数、出退勤の30分などを考えて決定している。
- 乗務員が40人いても座れる数である。
- 3月上旬を目途に異動者を対象に行う予定である。
- 前日の3月15日の夕方までにまとめて預ける。3月16日に新たな職場で受け取りを行う。

会社

5. 運転士・車掌とも日勤行路が1行路しかないが、年休を1日しかとらなかった場合その乗務員の勤務形態はどうなるのか明らかにすること。

回答: 勤務については、就業規則に則り取り扱うこととなる。

組合

- ◆ 年休が1日の場合はどのように扱うのか。
- ◆ 埼京線の行路を大宮統括センターが乗務することはあるのか。

- ケースバイケースになる。勤務によっては予備勤務となる。
- 乗務することはあり得る。基本は自箇所での勤務操配を行う。

会社

6. 本区泊まりが設定されていないが、勤務終了後等でシャワー設備を使用することは可能なか明らかにすること。

回答: 埼京運輸区発足に向けて、設備使用のあり方について検討しているところである。

組合

- ◆ 今段階はどのように考えているのか。

- 大浴場は設置しない。ホテルタイプである。今後は職場のルールを作っていく。また、ドレッサーは設置していく。

会社

7. 基地再編後、埼京運輸区の執務スペースと大崎運輸区乗務員休憩所は別に設置すること。

回答: 埼京運輸区の執務室と大崎運輸区乗務員休憩所を別に設置する考えはない。

組合

- ◆ 山手線が乱れた場合、どこで作業をするのか。
- ◆ アクティブエリアは使用可能なか。
- ◆ ワンフロアで匂いがある中、作業はできるのか。

- 内勤エリアか当直エリアである。
- 使用しても構わない。
- 換気設備等があるので作業はできる。

会社

安全で安心して働きがいのある「埼京運輸区」をつくり出そう！